



矢崎さん、100歳おめでとうございます！

2月4日（月）、大草町の矢崎かね代さんが100歳の誕生日を迎えられました。矢崎さんは動いている方が調子がいいそうで畑仕事や洗濯が日課で、特に草取りや漬物づくりが楽しみだといいます。また、毎日10時と3時のお茶の時間にコーヒーを飲むのが好きだそうです。「午前は働き、午後はゆっくり過ごす。そんな生活を続けているうちにいつの間にか100歳になってしまった。」と話す矢崎さん。腰がまっすぐで元気な100歳です。



★「おぼえてる？」

危ないところと

避難場所」

韮崎東中学校

深沢

龍之介さん

（二ーラの防災・減災標語

市長賞）



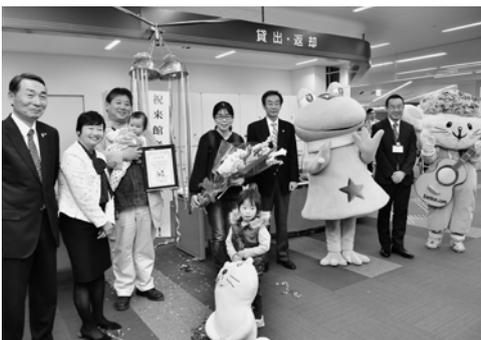
黒色キャンバスで昔の文字に触れる

2月10日（日）・11日（月）、大村美術館では、大村智博士の生家である蛭雪寮で「昔の文字アート」を開催しました。開催中の企画展「絵画にみる黒」にちなんだこのイベントは、書家・山田蒼岳氏を講師に招き、黒いはがきに虹色のクレヨンで金文・甲骨文といった昔の文字を書くものです。参加した皆さんは、昔の書体の造形の面白さに触れ、黒という色彩を生かして思い思いに表現していました。

韮崎市のパワースポットで開運！

2月13日（水）、占い師のキャメレオン竹田さんが来庁されました。キャメレオン竹田さんは著書「キャメさんぽ SPECIAL パワスポで開運を引き寄せ、気分をチャージ！」の中で全国117か所のパワースポットを紹介しています。そのうち3か所のスポットが韮崎にあるということでご紹介いただき、本市にお越しいただくこととなりました。

皆さんもパワースポットを訪れて運気を上げてみませんか？



ありがとう！図書館来館者100万人達成！

2月16日（土）、大村記念図書館の来館者数が100万人を達成したことから、記念セレモニーを開催しました。100万人目となった大草町の池田博彦さん一家には認定証や記念品が送られました。池田さんは息子の篤彦くんが児童書を借りるため、よく利用されているといい、「100万人目ということでびっくりした。利用者が多くていつ来てもにぎわっているし、書棚もちょうどいい高さで利用しやすい。」とお話してくださいました。

いつか来る災害に備えて・・・

2月23日（土）、東京エレクトロン韮崎文化ホールで減災フォーラムを開催しました。10回目となる今回はセレモニーとして市内の中学1・2年生から募集した「二ーラの防災・減災標語」の表彰式が行われたほか、YY防災ネットワーク代表で、東日本大震災で実際に避難所の運営にも携わった吉田亮一氏を講師に迎えた基調講演も行われ、当日参加した230人の皆さんは、災害への備えの重要性を改めて再確認しました。

